

5 まちづくりに関するアンケート調査票

まちづくりに関するアンケート

令和2年8月

岩野田北まちづくり協議会

会長 松久忠弘

●10年後のわがまちを見据えて

岩野田北まちづくり協議会(以下、「まちづくり協議会」)では、平成16年(住民対象)と29年(自治会・各種団体対象)の2回、アンケート調査を実施しました。今回は、過去のアンケート結果を踏まえ、より具体的なまちづくりの取り組みについて伺います。皆さんから寄せられるご意見をもとに、おおむね10年後の岩野田北地区を見据え、まちづくりの行動計画として「地域ビジョン」をとりまとめます。

より良い地域をみんなで築くため、あなたのお考えをお聞かせください。なお、地域ビジョンの素案についても、後日、皆さんのご意見を広くお聞きしたいと思います。

(集計結果は、統計データとして活用・公表します。)

●お手数ですが、9月30日(水)までに、配布した方に回答済みの本アンケート用紙をお渡しいただくか、岩野田北公民館の利用者用ポスト(郵便ポストの隣)に投函してください。

問1 地域のことについて伺います。岩野田北地区のどんな点が良いと思われませんか。

<3つ以内で○印>

- | | | |
|---------------|------------------|------------------|
| (1)自然環境 | (2)日常の買い物が便利 | (3)医療機関が身近にある |
| (4)災害に強い | (5)子育て環境 | (6)高齢者の生活環境 |
| (7)人間関係 | (8)地域の連帯 | (9)地域の活動が盛ん |
| (10)歴史・文化が息づく | (11)中心市街地までの交通の便 | (12)交通の安全 |
| (13)治安 | (14)美化 | (15)地域の情報が入手しやすい |
| (16)特にない | | |
| (17)その他【 | | 】 |

問2 反対に、岩野田北地区のどんな点が課題であるとお考えですか。<3つ以内で○印>

- | | | |
|-------------------|------------------|---------------|
| (1)自然環境 | (2)日常の買い物が不便 | (3)医療機関が身近にない |
| (4)災害に脆弱 | (5)子育て環境 | (6)高齢者の生活環境 |
| (7)人間関係 | (8)地域の連帯 | (9)地域の活動が乏しい |
| (10)歴史・文化がよく分からない | (11)中心市街地までの交通の便 | (12)交通の安全 |
| (13)治安 | (14)ポイ捨て | (15)ふん害 |
| (16)地域の情報が入手しにくい | (17)特にない | |
| (18)その他【 | | 】 |

問3 前回のアンケートでは、地域の良い点として、「買い物の利便性」に次いで、「豊かな自然環境」が挙げられました。そこで、地域の真ん中を貫流する鳥羽川を生かすには、どんな取り組みが必要と思われませんか。<3つ以内で○印>

- (1)散策路としての堤防道路の環境向上 (2)復活の兆しのあるホテルの保護育成
 (3)水遊び(水辺の楽校)などの親水空間を整備活用
 (4)清掃活動 (5)鳥羽川をテーマにした環境学習・講座開催
 (6)その他【 】

問4 現在又は将来に向けて、お困りのことや不安に感じていることがありますか。<(1)~(8)の「分野」の該当するすべてに○印を付し、その項目の右の欄の3つ以内で○印>

分野	具体的な内容
(1)高齢化	①健康 ②社会的に孤立 ③買い物等の移動手段 ④地域への参加 ⑤その他【 】
(2)子育て	①教育 ②安全 ③仕事との両立 ④人間関係 ⑤しつけ ⑥ストレス ⑦相談相手がない ⑧その他【 】
(3)近隣関係	①具体的内容【 】
(4)防犯	①不審者の出没 ②夜間の外出 ③青少年の非行 ④その他【 】
(5)交通安全	①車両の騒音 ②狭隘な生活道路の通過交通【住所: 近辺】 ③信号のない抜け道の通過交通【住所: 近辺】 ④交通違反 ⑤その他【 】
(6)防災	①災害時避難方法 ②避難先 ③自宅の損壊 ④家具の倒壊 ⑤情報入手 ⑥その他【 】
(7)不動産等の管理	①田畑の管理 ②家屋の管理 ③庭の管理 ④その他【 】
(8)その他	①具体的内容【 】
(9)特になし	_____

問5 前回のアンケートで、家具の移動などを誰かに頼る場合、有償ボランティアによる家事援助サービスを利用したいとの回答が、「身内・親戚に頼る」に次いで多くありました。あなたは、仕事や高齢化などの理由で、家事の援助を有償ボランティアに頼みたいと思われませんか。また、依頼する場合(所要時間30分から1時間程度の作業とします)、どのような作業を依頼したいとお考えですか。<(2)を選択した方は、3つ以内で○印>

- (1)有償ボランティアに依頼することはない
 (2)有償ボランティアに依頼又は今後必要に応じて検討したい
 ⇒依頼する作業 ①布団干し ②洗濯 ③掃除 ④家具の移動 ⑤犬の散歩
 ⑥子供の送迎 ⑦調理 ⑧除草 ⑨庭木のせん定
 ⑩粗大ごみの排出
 ⑪その他

【 】

問6 前回のアンケートで、岩野田北地区の課題を尋ねたところ、一番多かったのが、「高齢化」と「買い物等への移動手段」でした。これを契機に、協議会は、岩野田地区との共同でコミュニティバス「ぐるっとバス」の試行運行を昨年9月に開始しました。このほかにも、以下の課題が多く寄せられました。これらは現在、改善されたと思われますか。また、各課題に対して今後、どのような取り組みが必要とお考えですか。＜すべての課題ごとに、「現状」の欄は該当する1つに○印、「必要な取り組み」の欄は3つ以内で○印＞

前回寄せられた課題	現状	必要な取り組み(実施中の項目もあります)
(1)地域の連帯	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①地域交流イベントの開催 ②日常的に集まる場所・機会づくり ③地域情報の周知 ④自治会・各種団体の連携強化 ⑤自治会加入促進 ⑥その他【 】
(2)高齢者の生活環境	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①安否確認 ②家事援助 ③交流行事等への参加を呼び掛けるなど引きこもり抑止策 ④自治会・各種団体の連携強化 ⑤その他【 】
(3)ポイ捨て	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①地域のモラル向上 ②生活道路や抜け道の通過交通抑制 ③啓発看板設置 ④その他【 】
(4)郷土の歴史文化が分からない	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①講座の開催 ②広報紙・ホームページ等での情報提供 ③ウォーキングなど歴史探訪イベント ④地域資源マップの作成 ⑤その他【 】
(5)ふん害	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①地域のモラル向上 ②啓発看板設置 ③その他【 】
(6)交通安全	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①生活道路や抜け道の通過交通抑制 ②安全施設(カーブミラー・信号・ガードレール等)の整備 ③啓発看板設置 ④抜本的解決に向けた安全で生活環境を守る道路網整備 ⑤交通マナーの徹底 ⑥その他【 】
(7)地域の情報入手	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	①広報紙の充実 ②ホームページの充実 ③まちづくりサロンの拡充 ④公民館等で交流の場を開設 ⑤その他【 】
(8)地域の活動が乏しい	①(一部)改善 ②改善しない ③分からない	(問7-3でお尋ねしますので、この欄には記入しないでください。)

※ここに掲げた以外にも課題がある場合は、問8の自由筆記欄にご記入ください。

問7 前回のアンケートで、協議会に期待する役割を尋ねたところ、「自治会・各種団体の連携」が最も多く寄せられました。協議会では、団体相互の情報共有を図るとともに、部会を設置し、夏

まつりなどの事業を協力して実施するほか、今年度から話し合いの場として、まちづくりサロンを毎月第 3 日曜日に岩野田北公民館で開設しています。現在の協議会は、自治会・各種団体の連携の役割を果たしているとお考えですか？

- (1)一定の役割を果たしている (2)役割を果たしていない

問 7-2 自治会と各種団体の連携を一層強化するためのご提案があればご記入ください。

--

問7-3 前回のアンケートで多く寄せられた協議会の役割は以下のとおりですが、このうち特に重要な役割は何だとお考えですか。＜3つ以内で○印＞

- | | |
|------------------|-----------------|
| (1)自治会と各種団体の連携促進 | (2)高齢者支援の促進 |
| (3)子育て支援の促進 | (4)防災の促進 |
| (5)住民交流イベントの開催 | (6)自治会の発展・加入促進 |
| (7)防犯の促進 | (8)健康・福祉の促進 |
| (9)美化の促進 | (10)ボランティア活動の促進 |
| (11)地域の情報提供 | (12)住民ニーズの把握 |
| (13)課題解決に向けた企画立案 | (14)生涯学習の促進 |
| (15)その他⇒問8へ | |

問8 問7-3 に挙げた協議会に期待される役割を果たすために、具体的な取り組みの提案がありましたらご記入ください(選ばれた項目以外についての提案でも構いません)。また、問6に挙げた課題以外にも、協議会に取り組んでほしい課題がありましたら、同じくご記入ください。

＜欄が不足する場合は、お手数ですがメモを貼り付けてください＞

役割・課題		具体的な取り組みの提案(自由筆記)
<p>※問 7-3 の (1)～(14)の番号を記載し、それに必要な取り組みを自由筆記欄に記入してください。</p>		

問9 協議会の主な事業について、それぞれご存知ですか。

(1)夏まつり(年1回)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(2)青パト安全活動(随時)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(3)健康ウォーキング(年数回)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(4)まちづくりサロン開催(毎月第3日曜)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(5)広報紙の発行(年数回)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(6)ホームページの開設(常設)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(7)コミュニティコンサート(共催)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない
(8)スポーツ広場(共催)	①参加したことがある ②知ってはいる ③知らない

※コミュニティバスについては、問16でお答えください。

問10 協議会の活動に興味があり、参加したいと思われる場合、どの活動や事業に参加したいとお考えですか。〈3つ以内で○印〉

- (1)夏まつりの企画・運営 (2)青パト安全活動 (3)健康ウォーキングの企画・運営
 (4)まちづくりサロン (5)広報紙の企画編集 (6)ホームページの企画運営
 (7)コミュニティバスの運営 (8)まちづくり協議会の運営 (9)まちづくりの提案
 (10)地域課題の解決 (11)参加しない
 (12)その他【

問11 前回のアンケートでは、「地域の活動が乏しい」との意見が寄せられました。住民の参加を促進し、まちづくり活動の輪を広げるために、どのような取り組みが必要とお考えですか。〈3つ以内で○印〉

- (1)地域への愛着を深めてもらう
 (2)地域課題を自分自身の課題として認識を深めてもらう (3)個人の負担を軽くする
 (4)あいさつやリサイクルなど一人ひとりが日常的に取り組むことのできる活動を促進する
 (5)まちづくりキャンペーンを実施する
 (6)活動や行事に共感が得られるよう事業趣旨を明確に示す
 (7)まちづくり全般についてノウハウを共有・継承する
 (8)地域が目指す将来像や目的を明確化する (9)必要なくなった活動がないか検証する
 (10)その他【

問12 住民参画のもとに、まちづくりをより効率的・効果的に推進するためには、どのような取り組みが必要とお考えですか。〈3つ以内で○印〉

- (1)参加者が課題やアイデアをカードに書き出し、みんなで話し合うワークショップを開催する
 (2)グループで地域の課題や資源をマップに記す「まち歩き」を開催する
 (3)まちづくりの課題を写真や動画で共有する
 (4)課題の解決に当たり目標値などを設定し、達成具合を検証・評価・改善する
 (5)住民参画のきっかけとして地域デビュー(ボランティア入門)講座を開催する

- (6)健康づくりと歴史探訪を図るウォーキングイベントのように、事業の多目的化・効率化を図る
- (7)自治会や各種団体等の連携を図り、類似した活動・行事の共催を促進する
- (8)訓練や奉仕活動に楽しんで参加できるような企画を盛り込む
- (9)地域が収入を得られるような活動(コミュニティビジネス)を企画する
- (10)ボランティア(無償又は有償)による支援・サービス等の希望ニーズを把握し、ボランティアとのマッチングを図る
- (11)自治会未加入者への対応策を講じる
- (12)その他【 】

問13 公民館で年数回開催される音楽家を招いてのコミュニティコンサートには、市外からも多くの人々が訪れます。地域の人にも地域外の人にも魅力のある企画をする上で、どんなことが重要とお考えですか。<3つ以内で○印>

- (1)地域の歴史文化や自然に触れる企画
- (2)子どもを対象とした企画
- (3)趣味や愛好家のニーズに応える企画
- (4)本物の音楽や芸能などに出会う企画
- (5)フリーマーケットのような誰もが参加できる企画
- (6)三世代が交流できる企画
- (7)生涯学習意欲を満たす企画
- (8)社会参加が実感できる企画
- (9)地域課題の解決を図る企画
- (10)その他【 】

問14 地域には、多くの寺社仏閣や古墳があります。一方、如来が岳の一等三角点(日本地図を作成した時に設置された標石)、明治期に作られた岩野田村巡覧唱歌、神明神社の例祭でお供えする生きた鯉(後で池に戻されます)などは、意外と知られていません。地域に伝わる年中行事、お斎や祭事の伝統料理、農作業など地域の歴史文化や風習などについて、どんなことでも結構ですから、教えてください。<欄が不足する場合は、お手数ですがメモを貼り付けてください>

問15 情報を得る手段として、あなたはインターネットやメールを利用されますか。<該当する項目すべてに○印>

- (1)スマートフォンを利用する
- (2)携帯電話を利用する
- (3)パソコンを利用する
- (4)インターネットを利用しない
- (5)メールを利用しない
- (6)自分では操作しないが家族に見せてもらう
- (7)その他【 】

問16 コミュニティバスの運行のように、近隣地域と連携して取り組んだ方が良いと思われるまちづくりのテーマがあれば、ご記入ください。

問17 まちづくりを進める上で、福祉分野をはじめとする公益的団体や非営利法人(NPO 法人)などと連携することについて、どのようにお考えですか。〈2つ以内で○印〉

- (1)専門的なノウハウが活かされることを期待できる
- (2)地域の担い手が不足する分野を補完できる
- (3)幅広い住民ニーズに対応できる
- (4)連携する必要はない
- (5)その他【 】

問18 平成 19 年 4 月に「市民は、まちづくりの主権者である」を基本理念とする岐阜市住民自治基本条例が制定されました。この条例をご存知ですか。〈一つだけ○印〉

- (1)知っている
- (2)条例の名前は聞いたことがある
- (3)知らない

問18-2 この条例には、住民が主体となり地域のまちづくりを展開することや、市は市民との協働を推進することなどが定められています。市は協働に関する各種制度を設けていますが、以下の制度についてご存知ですか。〈該当する項目すべてに○印〉

- (1)アダプト・プログラム(美化等の取り組みを支援)
- (2)市民活動支援事業(提案を審査・助成)
- (3)協議の場(市との協働事業を提案)
- (4)まちづくり協議会の支援(助成等)
- (5)自治会の支援(助成等)
- (6)資源分別回収(奨励金)
- (7)ホッとタウンプロジェクト(青ハト安全活動の支援等)

問19 コミュニティバスも、市と市民の協働の一つです。現在、本地区の場合、事業費の最大 85% までを市が支援しますが、利用者が少なければ、運行の継続は困難になります。2地区を合わせた利用者数は 1 日平均 40 人弱と目標の半分程度のため、地域の事業者の広告協賛を募りに回りました。皆さんの利用状況について、お聞かせください。〈該当する項目すべてに○印〉

- (1)よく利用する
- (2)利用したことがある
- (3)家族がよく利用する
- (4)家族が利用したことがある
- (5)利用したことがない
- (6)運行していることを知らなかった

問19-2 コミバス運営協議会では、スーパーや医院の近くに停留所を設置するとともに、時刻表とバス停・ルート図、コミバス通信を発行・配布し、利用促進を図っていますが、さらに、どのような取り組みが必要とお考えですか。〈3つ以内で○印〉

- (1)自治会を通じて利用を呼び掛ける
- (2)各種団体を通じて利用を呼び掛ける
- (3)利用者のないルートを見直すなど走行距離・時間を短くする
- (4)試乗体験会を開催する
- (5)車内に作品展示する
- (6)コミバスをテーマにした作品を募集する
- (7)コミバスを利用して名所探訪などのイベントを開催する
- (8)その他【 】

問20 地域でできることは地域で取り組む一方、都市計画や基盤整備も含めたまちづくりのすべての分野で、市との協働を深化させるためには、どのようなことが必要とお考えですか。〈3つ以内で○印〉

- (1)市の協働制度(問18-2参照)の活用
- (2)地域と市が互いを知り、互いに学び合い育ち合う勉強会の開催
- (3)市は地域の提案について地域と合同で検討・計画立案
- (4)市の全ての部署で「岩野田北地域ジョン」を共有し、地域を総合的に支援
- (5)近い将来、地域の創意工夫でまちづくりを推進するための一定の予算・権限を地域に委譲
- (6)その他【

】

問21 10年後の地域をどのようなまちにしたいと思われませんか。岩野田北地域の将来像についてあなたの「イメージ」をお聞かせください。

【将来像のイメージ】

(例:「子どもの夢を育むまち」)



問22 あいさつをよく交わし合う地域は、泥棒が敬遠すると言います。また、阪神・淡路大震災では、35,000人の被災者のうち27,000人は住民の力で救出され、住民相互のつながりが深い地域ほど、救命につながりました。これも地域の醸し出す力、つまり「地域力」です。

岩野田北の「地域力」をより一層高めるため、また、「住み良いまち」を築くため、日ごろ感じていることやご意見・ご提言等ございましたら、ご記入ください。

〈地域力を高めるために〉

問23 最後にあなたご自身のことについて伺います。

【(1)お住まい】 ①粟野西 ②粟野東(粟野を含む)

【(2)年代】 ①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳代
⑦70歳代 ⑧80歳代以上

【(3)性別】 ①男性 ②女性

【(4)居住年数】 ①1年未満 ②1年以上5年未満 ③5年以上10年未満
④10年以上20年未満 ⑤20年以上

【(5)自治会加入の有無】 ①加入 ②未加入

【(6)各種団体・ボランティア団体への所属】

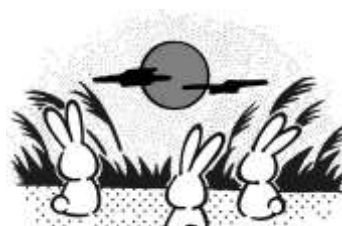
①所属している【団体名:

②していない

】

◎アンケートにご協力いただきありがとうございました。

この結果は、取りまとめた上、地域ビジョン(素案)と合わせて後日公表する予定です。



岩野田北まちづくり協議会の構成団体等(順不同)

岩野田北自治会連合会、岩野田北自主防災隊、社会福祉協議会岩野田北支部、岩野田北小学校、岩野田中学校、岩野田北公民館、北消防団岩野田分団、岩野田水防団、岩野田北地区民生委員・児童委員協議会、岐阜北地区交通安全協会岩野田北支部、岩野田北老人クラブ連合会、岩野田北青少年育成市民会議、岩野田北小学校PTA、岩野田中学校PTA、岩野田北子ども会育成会、赤十字奉仕団・岩野田北分団、岩野田北女性の会、岩野田北母子福祉会、岩野田北女性防火クラブ、岩野田北体育振興会、岩野田北スポーツ少年団、岩野田北公民館クラブ・サークル、ひまわりの会、住民有志

●アンケートの問い合わせ先:岩野田北まちづくり協議会事務局(岩野田北公民館内)
電話・総務部会長;星谷 090-1822-7551、副部会長;内木 090-6081-0173